

<mark>まちづくり公社は、生涯学習を基盤と</mark> して、芸術(Art)文化(Culture) スポーツ(Sports)の振興及び公共 施設の安全な管理と高度なサービスの

Art Culture Sports

ACSタイムは、薩摩川内市民まちづくり公社の管理施設・行事について掲載しております。HPも随時更新中!!





集◆文化施設課(川内文化ホール内)

〒895-0054 鹿児島県薩摩川内市若松町3番10号 TEL:0996(20)7570 FAX:0996(20)2672

天候不良時は中止します

水星観察週間

3/9(金)~3/21(水·祝)18:45~19:15

水星は太陽の最も近くを周る惑星です。夕方、西の空にすぐに 沈んでしまうので、お早めにご来館ください。

限られた期間にしか観察できない水星を 冬の名残の星空や春の星空とともに 楽しんでみませんか。

場 所:せんだい宇宙館 観測室 *入館料が必要です





入館料 小・中学生300円/高校生以上500円 *年間入館券もございます

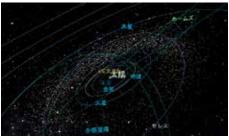
小•中学生500円/ 高校生以上1,000円

せんだい宇宙館 天文教室

*申し込みは不要です。無料。

鹿大生と楽しむ宇宙の姿 3/25(日) 1回目 11:30~12:30 2回目14:00~15:00

最先端で学んでいる 学生による解説。 宇宙研究の「今」が聴 けるチャンス!。



場 所:薩摩川内市立少年自然の家 集会室

■太陽系シュミレーターとMitaka proを使用した天文教室(鹿児島大学半田研究室)

■問合せ先 せんだい宇宙館 TEL:31-4477

事業報告 | せんだい宇宙館 企画展

流星とソラの渚展



開催期間:平成29年7月13日(木) ~30年1月14日(日)162日間

場 所:せんだい宇宙館 展示室

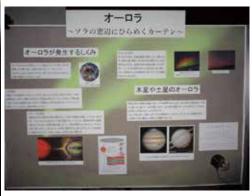
入館者:5,568名

チェリャビンスク隕石

ソラの渚。まさに地球と宇宙の間にスポットを当てた企画展を開催しました。この空間(高層大気) は大気が薄いため、飛行機も人工衛星も飛ばすことが難しく、まだまだ、謎の多い領域です。そこで、 地球の大気の厚みを体感していただくため、大型の模型を作成しました。国際宇宙ステーションのある 上空400kmから地下50kmまでを実際の縮尺で再現!見上げる展示に「地上の物の小ささ、空の広さを知



展示室の高さを生かした「ソラの渚」実縮尺模型(左壁面)



極地で見られる「オーロラ」は、磁場にそって運動する太陽 風の粒子の影響で発生します。展示では、プラズマボール を触って感じていただきました。

また、高層大気 中の現象である流 星やオーロラなど の解説、美しい写 真や珍しい映像の ほかに、期間限定 $(7/25 \sim 8/31)$ \circ 世界一有名なロシ アのチェリャビン スク隕石も展示し ました。

事業報告 || せんだい宇宙館

皆既月食観察会

雲を通して見えた月食(20:51)

皆既月食は、地球の影の中に月が入り、満月が欠けて 見える現象です。日本で見ることのできる皆既月食は、 珍しく、2015年以来3年ぶりとなりました。

当日は曇天でしたが、雲を透かして観察できる時間帯 がありました。欠けた月が見えた瞬間、歓声が上がり 「すごく楽しみにしていました。ちょっとでも見られて 良かったね、きれいだね。もうちょっと雲が晴れるとい いのになあ!」との感想を聞くことができました。

今年は、7月28日にも2回目の皆既月食が見られます。 次回は好天の中で観察できることを期待しています。

時:1月31日(水)20:30~24:30 所:せんだい宇宙館 観測室

参加者:24名



部分食の開始(20:48)ののち、雲の隙間から見えた月食(20:59)

川内まごころ文学館

家族はつらいよ

平成28年(2016)

吉行和子

西村雅彦

夏川結衣

妻夫木聡 ほか

 $3/17(\pm)$ 14:00~15:48

夫と妻のホンネ、"あるある"! 三世代でにぎやかに暮らす平 田家。ある日、主婦史枝(夏川) はヘソクリが盗まれたことを きっかけに家出してしまう。掃 除、洗濯、と主婦のいない暮ら しは大混乱で崩壊寸前!!

ひまわりと子犬の7日間 3/18(日)

平成25年(2013)

14:00~15:57

【監督】平松恵美子 【出演】堺雅人 中谷美紀 若林正恭 吉行和子ほか

実話をもとに犬と保健所職員の 心温まる交流を描く。ある冬の 寒い日に母犬と子犬が保健所に 収容される。子を守ろうと激しく 威嚇する母犬。命の期限が迫る 中、職員の神崎(堺)は里親探し に奔走する。

場所: 多目的映像ホール 開場13:30 定員: 先着95名/車いすスペースあります (映画に限り入館料は必要ありません)

川内歴史資料館トピック展示

【出演】橋爪功

*無料でご覧いただけます

明治を生きた ふるさとのぼっけもん

*ぼっけもん 大胆者や豪傑(ごうけつ)という意味

開催中~4/15_(B)

川内にゆかりのあるぼっけもんの逸話を ご紹介します。

■展示内容 有島武、岩谷松平、田中直哉、 西ノ海嘉治郎、山口太兵衛など

場所:川内歴史資料館 1Fロビー



16代横綱 西ノ海嘉治郎 (薩摩川内市高城町出身)

Ш 3/6_(M) $\sim 5/6$ (B) 内

場所:川内まごころ文学館 2階ホール *入館料が必要です

「書物游記」

まごころ文芸講座受講生募集



受講料

申込期間

申込方法

記載事項

*ただし共通パスポート(900円)購入が必要です

*身障者手帳をお持ちの方はパスポート購入に代わり、教材費として500円いただきます

3月10日(土)~3月24日(土)消印有効

往復はがき(〒895-0072 中郷二丁目2-6 まごころ文芸講座係)

FAX (0996-20-0818) ・メール (magokoro@po4.synapse.ne.jp)

希望講座名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号(FAX)・身体障害者手帳の有無、

資料館、文学館、年間共通パスポートの有無 *申し込み多数の場合は、抽選となります

ご本人に限り、一度で複数講座への応募可能です

楽しく学ぶ薩摩狂句

講師 福冨則義先生(川内まごころ文学館前館長)

5~12月 第1土曜日 10:30~12:00 全7回(8月休講) 定員20名

* 鹿児島弁の意味や使い方、薩摩狂句の定義・作句を学びます

名作・名詩を歌う 講師 齊藤玲子先生(声楽家)

平成30年5月~2月/平成31年5月~2月 奇数月…第2・4土曜日/偶数月…第2土曜日

14:00~15:30 全26回(8-12月休講) 定員30名

- *オペラを学び、実際に演じ、体験します
- *創作オペラ作曲:伊地知元子先生(作曲家)
- *2年連続での受講となります(1年目は13回)

大人のための美文字講座 講師 青崎テル子先生 (日本習字講師)

5~2月 第3金曜日 10:30~12:00 全8回 (8・12月休講) 定員25名

*ひらがな、カタカナを基本から学び、楷書・行書の練習をします (鉛筆使用) *過去に受講された方は申込みいただけません

源氏物語を読む~物語を彩る人びと~ 講師 廣尾理世子先生 (鹿児島純心女子高等学校教諭)

5~10月 第4日曜日 10:30~11:30 全5回(8月休講) 定員30名 *5月のみ12:00まで

*紅葉賀(もみじのが)巻、花宴(はなのえん)巻を鑑賞し、 現代語訳や作品の歴史的背景などの解説を行います

(資料館)大人200円、小学生~高校生100円 入館料 (文学館)大人300円、小学生~高校生150円 * 土日祝日は小学生~高校生入館無料

■問合せ先 川内歴史資料館 TEL:20-2344 川内まごころ文学館 TEL:25-5580

事業報告

来場者数:87名 名作・名詩を歌う」公開講座



まごころ文芸講座「名作・名詩を歌う」の 最終回を公開講座として実施しました。講師 の齊藤玲子先生による解説で、オペラの歴史 や森鴎外から始まる日本でのオペラの成り立 ちを学んだほか、受講生11名が「乾杯」や

時:2月10日(土)14:00~15:30 場 所:川内まごころ文学館 多目的映像ホール

「カルメン」などを披露しました。発声練習 の後、来場者も「野ばら」を歌い、また「オ ルフェオ」の一場面を再現するコーナーもあ りました。会場の全員がオペラを楽しみ、身 近に感じる公開講座となりました。

平成29年度まちづくり公社芸術文化振興事業

DRUM TAO 2018 「ドラムロック 疾風」

時:2月17日(土)開演18:30 場 所:川内文化ホール 大ホール

入場者数:840名

阿蘇くじゅう国立公園内「TAOの里」を拠点に世界24ヵ国・500都市で活動している和太鼓集団による 公演を実施しました。大小様々な和太鼓を中心とした全14曲は、コシノジュンコによる斬新でシャープ な衣装やプロジェクションマッピングを使ったリアルな背景や計算された光の演出で構成。随所で笛や 琴も加わり、流れるような舞台は華麗で、力強い和のエンターテイメントをご堪能いただきました。

「マッチョなたくましさの中、細やかな表現、面白 さ、美しさがたくさん散りばめられていた」「会場入 りしてから最後まで興奮が収まりませんでした」「地 元で見れたのが良かった」「人生の糧になります」

「一瞬でファンになりました」「これぞエンターテイ メントという感じ」「和を感じる美しく迫力ある舞台 に元気が出たし、日本人で良かった」「カッコよかっ

た」と、アンケ ートからも熱気 が伝わってきま した。



LEDライトをつけた奏者が浮かび上がる『カブキージョ』



『BLUE RUN』では、演奏しながら舞台を降りて客席へ

編集後記



熊本県宇城市で、清和文楽人形芝居の『雪おんな』 の出張公演を観覧しました。原作は小泉八雲、脚本は 夏目漱石や八雲と縁のある半島 一利氏によるオリジ ナル。現代語に近いセリフ遣いでした。

吹雪の中、茂作と巳之吉が山小屋で寒さをしのいで ると、白い衣装に黒髪の美しい雪女が、寝入った茂作 に息を吹きかけ凍死させます。若い木こりの日之吉に は、口外しないことを言い渡し消えていきます。

九州にあっても清和村は雪深い土地で、冬は雪に埋 まり、親たちは「雪んじょ(雪女のこと)がくるぞ」と子ど もをたしなめたそうです。公演当日は雪のちらつく寒 い日で、遠くの山は雪化粧し、物語の世界の続きのよ うでした。(永田)

【問合せ】株式会社 オフセット 0996-23-2513

【枠のサイズ】9.4cm×6.3cm 【広告の色】2色(月により色が変わります) ※その他詳しくは下記までお問い合わせください。







鹿児島県薩摩川内市中郷町6338-1 **@0996(23)2513**

200996(22)7201 E-mail:print@off-set.co.jp